令和5年度 介護労働懇談会の開催 長崎支部

- 開催日時: 3月 7日(木曜日) 14:00 ~ 16:00

テーマ・議題

- ① 専門家による講話
「県内の介護施設における災害発生状況と安全衛生等の取り組みについて」
- ② 令和5・6年度 各機関の取り組みについて
- ③ 質疑応答

主な参加機関

- ・長崎労働局職業安定部 ・長崎公共職業安定所
- ・長崎県長寿社会課 ・長崎県社会福祉協議会
- ・長崎県看護協会 ・連合長崎県連合会 他

討議内容

1. 専門家による講話「県内の介護施設における災害発生状況と安全衛生等の取組みについて」
(長崎労働局 労働基準部 健康安全課 係長 松尾 拓也 氏)
 - ① 前年度比で、死亡災害は減少しているが、4日以上死傷災害は右肩上がりに増加している。特に第三次産業での発生が増加しており、中でも社会福祉施設は約10%増加している。
 - ② この状況を踏まえ厚生労働者が“+Safe協議会”を立ち上げ、情報交換、好事例の発信等を行っている。
 - ③ 社会福祉施設での労働災害は、行動災害が6割を占めるが、対策費用として「エイジフレンドリー助成金」を活用していただきたい。
2. 令和5年度及び6年度 各機関の取組みについて
 - ① 長崎労働局では、職業訓練を周知する初めての試みとして「ハロートレーニングフェス2024」を開催した。
 - ② 長崎県では、6年度に小中学生とその保護者を対象とした福祉系の職業を体験するイベント「キッズケアながさき」の実施を計画している。他に介護サポーター、デジタル改革等の事業を計画している。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

- ① 長崎労働局では、毎月、雇用失業情勢に関する資料を発表しているので、活用していただきたい。
- ② 長崎公共職業安定所では、未経験の方を福祉業界に誘導するイベントを定期的に開催している。
- ③ 長崎県社会福祉協議会(福祉人材センター)では、オンライン相談に注力しており、周知をお願いしたい。
- ④ 連合では、最低賃金1,000円を目指し、全ての労働者に効果が波及するように取り組みを進めている。

事務局からのコメント

働きやすい職場づくり・介護人材の養成・専門性の向上等を支援するため、無料相談等の事業を続けている。活用をご検討の際は、長崎支部(電話:095-828-6549)まで、ご連絡いただきたい。